# 川西市地域分権推進事業ニュースレター

# 第2回地域夢・未来カフェ in 北陵

地域分権制度の検討の一環として、地域課題の解決に向けた具体的な活動案を考えながら、地域 分権制度についての意見をいただくため、第1回 に引き続き、「第2回地域夢・未来カフェ in 北陵」 が開催されました。

日時: 2013年1月26日(土) 19:30~21:30

場所:北陵公民館

参加人数:市民16名+市WGメンバー3名

# 当日のスケジュール

19:30 開会

19:35 地域分権制度について

19:45 スケジュール説明・ふりかえり・チーム分け

20:00 イントロダクション(川西クイズ)

20:05 テーブルワークの説明・事例紹介

20:15 テーブルワーク (活動案の検討)

21:30 閉会

# スケジュール説明~チーム分け

総合政策部の本荘部長から地域分権制度の論点について説明がありました。その後、第 1 回力フェのふりかえりを行い、具体的に活動案を検討していくため、昨年度の懇談会の内容を共有した結果について説明がありました。地域住民の交流や地域活動に関する取組、子育てに関する取組、安心・安全なまちづくりに関する取組へ関心の高い傾向が見られました。そのような傾向から、今回から話し合う 4 つのテーマ案が決まりました。その後、参加者は話し合ってみたいテーマのテーブルにそれぞれ移動しました。テーブルワークに入る直前には、イントロダクションとして、北陵小地域に関するクイズが出題されました。

# 前回の共有結果から分析した傾向

● A グループ: 地域活動に関するものは、課題で特に重要度が高い

●Bグループ:地域の交流に関するものは、取組で特に重要度が高い

● C グループ: 子育て支援に関するものは、課題と取組ともに重要度が高い

●Dグループ:安心・安全な暮らしに関するものは、取組で特に重要度が高い

# 前回話し合われ決定したテーマ

● A グループ: 地域活動が活発なまちにする

●Bグループ: 誰もが交流できるまちにする

●Cグループ:子育てしやすいまちにする

●Dグループ:安心・安全で快適なまちにする

# Aグループの取組例

### ◎地域活動が活発なまちにする

- ⇒ 自治会活動の加入率を上げる取組
- ⇒ 誰もが地域活動に参加したくなる 方法
- ⇒ 若者への効果的な周知・PR
- ⇒ 新たな人材の発掘と育成 など

# Bグループの取組例

### ◎誰もが交流できるまちにする

- ⇒ 公園を活用したプログラムの実施
- ⇒ 地域の居場所づくり (コミュニティカフェ)
- ⇒ 新しい地域の祭りを開催する
- ⇒ 空き家等を活用したイベント など

# Cグループの取組例

### ◎子育でしやすいまちにする

- ⇒ 市民が先生になる放課後プログラム の実施
- ⇒ 子どもが気軽に寄れる居場所づくり
- ⇒ 地域と学校が連携した取り組み
- ⇒ 体験型イベントの開催 など

## Dグループの取組例

# ◎安心・安全で快適なまちにする

- ⇒ 交通マナー意識の向上
- ⇒ 高齢者等への見守り活動の充実
- ⇒ 地域によるコミュニティバスの運行

など



# テーブルワーク

4 グループに分かれたテーブルワークでは、はじめにファシリテーターから、それぞれのテーマに即したいくつかの事例紹介がありました。その後、各グループは活動メニューから検討をはじめ、メニューがある程度決まったグループは、活動をより具体的にする話し合いを進めました。どのグループも、閉会時間ギリギリまで活発な議論が行われました。



# ◎各グループの主な意見

# Aグループ:地域活動が活発なまちにする

- ●現状・課題…自治会は1つ・自治会の加入は1,600世帯で70%・子どもがいると若い世帯も参加する
- ●自治会・コミュニティの課題…コミュニティと自治会で温度差がある ・とにかく役員が嫌という意見
- ●住民の関心が低い…高齢化率が低いので福祉への関心が低い · イベントをやっても住民の関心が低い
- ●団体間の連携…地区福祉委員会がコミュニティに入っていない · 各団体の連携がとりにくい
- ●自治会加入促進の方法…住民の関心をいかに高められるか ・非自治会員でも困らない ・自治会員のメリットをつける ・ゴミ袋を自治会員は無料、非自治会員は有料にする ・自治会のメリットを PR して伝える など

# Bグループ:誰もが交流できるまちにする

- ●現状…子ども大学や子どもクラブの活動を実施している・箸を上手に使うイベント・しめ縄づくり
- ●特色…集まる場所が少ない、公民館しかない ・上に住む地区の人が降りてくるが下に住む人はあがってこない
- ●公園の活用…普段人がいない ・公園の安全性 ・安心していけるように ・地域の人が使えるように
- ・公園で月に1度フリマを行う ・公園でドッグラン ●コミュニティカフェ…週に1度ではなく毎日してほしい
- 移動図書館ではなく移動カフェ・公園にカフェをつくる●子ども向けの取組…親子で工作の教室・竹馬
- ・ベテラン(高齢者)の人が若い人に教える ●高齢者への取組…対話する交流 ・一日小旅行 など

# Cグループ:子育てしやすいまちにする

- ●民生委員…ぴよぴよクラブ・ありんこクラブ ●幼稚園保育所…YMCA 幼稚園 ・幼稚園の園庭開放
- ●市···ファミリーサポートセンター ●コミュニティ···スポーツ 21 ・北陵子ども大学 ・ファミリーハイキング
- ●自治会…集会所での活動 ●小学校…自分のアルバムづくり ・親へのインタビュー ・森ワーク
- ●活動の参考…赤ちゃん先生 ・1 回 2,000 円の活動費 ・ママ講師は 10 名程 ・活動場所がない
- ●課題…児童館がない ・中学校がない ・図書館はあるが本が少なく自由度がない ・通学費や学割実費のこと ・働くママでも気軽に立ち寄れる場があると良い ・子どもがいつでも使えるサービスの実施 など

## Dグループ:安心・安全で快適なまちにする

- **●交通マナー**…他地域からの通りぬけ対策→速度規制 ・幹線道路以外の駐車のマナー ・歩道のバリアフリー
- ●ご近所との交流…マンションと一戸建てのつきあい ・お隣との交流 ●子ども会・老人会…頑張っている
- ●情報伝達…情報が行き届かない人への対応
  ●防災…安全マップの作成
  ・○○できますという登録制度
- ●人材…人材は豊富・40~50 代の交流がない・北陵では 40~50 代が地域と最も疎遠・地域デビュー予備校
- ●買い物の課題…独居の高齢者・買い物荷物の運搬サービス・出歩く機会を増やす
- ●スマイルカードの活用…小中高生が参加 ・中高校生も参加できるイベント ・現代版青年団の設立 など







